

ピカソ展

ルートヴィヒ・コレクション

を開催します

地域交流部 美術館



会 期

6月3日(金)～7月17日(日)

会 場

佐賀県立美術館 2～4号展示室

観 覧 料

一般 1,200円(前売・割引券 1,000円)

※高校生以下無料

※障害者及びその介助者1名は無料

展示内容

世界最大級のピカソ・コレクションを有する
ルートヴィヒ美術館(ドイツ・ケルン市)の収蔵品を中心に、
多彩なピカソ作品や、著名な写真家が撮影したピカソの
ポートレート等、**計121点**を展示。

- 主 催 ピカソ展実行委員会(佐賀県立美術館、佐賀新聞社、サガテレビ)
- 後 援 ドイツ連邦共和国総領事館
- 企画協力 株式会社ホワイトインターナショナル

ルートヴィヒ美術館の収蔵品が来日

■ ルートヴィヒ美術館 (ドイツ・ケルン市)

ケルン大聖堂に隣接して建つ。
近代美術作品の収集に力を入れており、実業家兼、優れた美術コレクターであったペーター・ルートヴィヒとその夫人イレーネによって収集・寄贈された世界最大級のピカソ・コレクションを有する。



ルートヴィヒ美術館外観

ルートヴィヒ・コレクションの特色

■幅広い作品を収蔵

- ✓ ルートヴィヒ美術館では、油彩だけでなく、ブロンズ、版画、原版、彫刻、陶器等、広範なピカソ作品、ピカソの姿を撮影したポートレートを収蔵
- ✓ ルートヴィヒ美術館所蔵のピカソ作品を選びすぎり、更に宮城県美術館、山梨県立美術館、北九州市立美術館所蔵の作品を加えた
- ✓ 好奇心の赴くまま、さまざまな材質を駆使して作品を作り続けたピカソの姿を多角的に紹介

長い芸術家人生・初の本格的なピカソ展

■ピカソの長い芸術家人生を概観

20世紀美術の巨匠として今なお多大な人気と影響力を誇る芸術家・ピカソ。彼は91歳まで生き、長い人生の中で多くの様式を生み出した。青の時代、バラ色の時代、新古典主義の時代、キュビズム…と続くそれらは、ピカソが留まることなく新しい表現を発見し続けていったことを示している。

■佐賀県初の本格的なピカソ展

- ・ 県立美術館では1989年に、ピカソの石版画展を開催（石版画のみ）
- ・ 2年前開催の美術館コレクション展では、ピカソ作品6点出品（油彩画）
- ・ 本展は、佐賀県で初めて本格的にピカソ芸術を包括的に紹介する展覧会

ピカソ展

ルートヴィヒ・コレクション

多くの皆様のご来場をお待ちしています！

お問い合わせ先

佐賀県 地域交流部 美術館

TEL:0952-25-3947 FAX:0952-25-7006

MAIL : hakubi@pref.saga.lg.jp